



Sasayama Elementary School

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

令和元年 6月28日発行

令和元年度 第4号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

思い出は宝物

学校長 荻原 規彦

6月には、心に残るイベントがたくさんありましたので、紹介します。

【ラストササリンピック】

6月1日（土）に行われた今年で最後となるササリンピックは天候にも恵まれ、「鈴割り」「なかよしリレー」などのスペシャル競技も加わり、最後のササリンピックにふさわしい内容となりました。特に5・6年生の演技は感謝の気持ちも表し、感動的なものになりました。笹山小学校は子どもの数が少ないので、係の仕事で何役もこなさなければなりませんでした。みんな立派に自分たちの仕事を行ってくれました。また、卒業した中学生も用具係を手伝ってもらい、片付けは保護者の方にも多数ご協力いただきました。本当にありがたいことです。感動の中で、みんなで作り上げたササリンピックはいい思い出になりました。

【開校記念】

10日（月）の朝会は開校に関わる内容で、4年生が総合的な学習の時間を使って笹山小学校について調べたことをビデオやクイズで紹介してくれました。学校のiPadを使って、調べたことや気が付いたことを写真や動画に収め、コメントを考え、ナレーションをつけてくれました。ササリンピックで笹山小学校出身の保護者へインタビューを行うなど、子どもたちの視点でまとめ、46年間の歴史の重みを感じられる素晴らしいものになりました。保護者の方にも機会を作ってお見せしたいと思っています。

【横浜 FC】

11日（火）には横浜FCのサッカー教室が開かれました。今回は学校が統合するということをお伝えしたら、三浦知良選手を含めて大勢の選手が駆けつけてくださり、合わせてテレビ・新聞の取材もあり、PTAからいただいた笹山小学校Tシャツを着た子どもたちが全国に紹介されました。あいさつの中で、統合することに触れてもらい、「横浜FCの選手はみんな移籍を経験していて、不安があるかもしれないけれど、新しい学校で頑張ってもらいたい」というエールをもらいました。全校の子どもたちと選手が、ゲームをしたり、サッカーの試合をしたりして、楽しいひと時を過ごし、最後に全体で写真を撮りました。

毎日生活しているといろいろな出来事があります。でもその全てを覚えているわけではありません。数年、数十年経ってから、昨日のように思い出されることもあります。子どもたちにとっては、今回のイベントがいい思い出となって、宝物として残ってほしいです。



開校記念朝会で発表する4年生